

産地活性化総合対策事業（H27～H29国産花きイノベーション推進事業）に関する事業評価票（再々評価）

都道府 県名	事業実施主体名	事業実 施 初年度	成果目標の 具体的な内容	成果目標の達成状況				具体的な取組内容	事業内容 （検討会構成員、実施回数、実証試験 の内容等）	地方農政局長等の意見
				基準年 (計画策定時)	目標年 (令和3年)	目標値	達成度合			
岩手県	いわて花と緑の普及協議会	27～29 年度	盆・彼岸需要期のりんどう出荷数量の増加	3,900万本 (H28年)	4,087万本	4,400万本	93%	・協議会の設置、運営 ・物流の効率化検討・実証 ・フラワーコンテスト等の開催、国産花きの 情報発信（輸出）・学校・福祉施設等での花 育体験推進	・鮮度保持剤を用いた需要期の出荷量 拡大に向けた技術実証	成果目標は概ね達成しており、事業の取組の成果が認められる。
		27～29 年度	・地方卸売市場における花き (切り花本数)の取扱量の増 加	23,937千本 (H27年)	20,349千本	24,200千本	84%	・フラワーコンテスト、花文化展示会、シン ポジウムの開催 ・学校・福祉施設等での花育体験推進	・「いわてフラワーウィーク」の開催 や、花育体験・園芸福祉体験の実施	いわてフラワーウィークの開催や、花育体験・園芸福祉体験の実施により県産花きの需要拡大が図られ、事業実施初年度は達成度合87%と取組の 効果が見られたが、新型コロナウイルスの影響によるイベントの簡素化・ 縮減に伴い花きの需要が減少し、成果目標は達成されなかった。 このため、再度成果目標の達成に向けた改善計画書の提出を求め、必要 な指導を行うこととする。
		27～29 年度	・県庁所在地における花き (切り花本数)の購入金額の 増加	11,174円 (H28年)	9,238円	11,300円	82%	・フラワーコンテスト、花文化展示会、シン ポジウムの開催 ・学校・福祉施設等での花育体験推進	・「いわてフラワーウィーク」の開催 や、花育体験・園芸福祉体験の実施	いわてフラワーウィークの開催や、花育体験・園芸福祉体験の実施により県産花きの需要拡大が図られ、当初の目標年度（平成30年度）では達成 度合97%と概ね達成はしていたものの、100%以上を目指し改善計画の提出 を求め指導を行ってきた。しかしながら、新型コロナウイルスの影響によ り、購入金額は令和2年度から達成度合90%を下回り、令和3年度におい ても大きく減少し、成果目標は達成されなかった。 このため、社会経済情勢の変化により目標を達成出来なかったことに鑑 み、今年度において事業の評価を終了することとしたい。
		27～29 年度	・輸出する切り花本数の増加 (八幡平市)	香港 2.0万本 (H28年)	香港 0.0万本	香港 2.2万本	香港 0%	・花文化と併せた国産花きの情報発信	・海外でのプロモーション活動等	事業実施初年度においては海外でのプロモーション活動を通して香港へ の輸出切り花本数の増加を図り、当初の目標年度では達成度合91%と概ね 達成はしていたものの、100%以上を目指し、改善計画の提出を求め指導を 行ってきた。しかし、新型コロナウイルスの影響により県において香港向 け輸出を見合わせたことから、令和2年度、3年度の改善計画では達成度 合0%となっており、現在においても回復の目処が立っていない。 このため、社会経済情勢の変化により目標を達成出来なかったことに鑑 み、今年度において事業の評価を終了することとしたい。